

神戸大学生協 神大DISCO

第134号



取り組み概要

日時：常設（イベントを定期開催）
場所：Discordサーバー
参加者数や組合員の反応：70名以上が参加し、趣味友達探しや、先輩・後輩のつながりをつくることができました。

背景や概要：TwitterやInstagram以外で、神大生が安心して交流できるオンラインコミュニティを模索。神大生限定にできることや匿名性から安全なインターネット上の関係作りができるようになった。

趣味から始まる「ズッ友」づくり

POINT.1

同じ趣味でつながる



神大DISCOは同じ趣味をもつ学生同士につながってほしいという目的で設置されました。大学で、学部を超えて同じ趣味を持つ友達を探すことは難しいです。しかし、神大DISCOでは、さまざまな趣味に対応したチャンネルを設置することで、より多くの人が誰かとつながれる場を用意することができました。趣味を共有し合うことで、神大GIを中心としたコミュニティ形成をすることができました。

POINT.2

イベントを開催

神大DISCOでは、参加者と同じものを共有しながら楽しめるイベントを開催していました。例えば、オンラインゲームの大会を実施し、同じゲームを遊んでいる人たちが交流する機会を作ることができました。ただ趣味について話す機会を設けるだけでなく、イベントを通してさらにコミュニティ内の関係性を強化することにもつながりました。



POINT.3

Discordの展望



神大GIは、新しいオンライン・コミュニケーションツールの一つとして、Discordに着目しました。Discordは匿名で入ることや、神大生限定にできること、また交流方法が充実しています。そのため、学内での友達作りに特化していると言えます。しかし反対に、参加のハードルを上げてしまった点もあると企画責任者は語ります。その匿名性や、参加者同士が敬語で話してしまう点から、Discordから外に広がる友達作りが難しかったとのこと。しかし、交流の自由度の高さから、勉強用チャンネルや先輩・後輩づくりのツールのして期待が高まっています。

